

各位

150 MeV FFAGシンクロトロンの変更使用について

平成15年 3月 6日

放射線取扱主任者

柴田徳思

放射線発生装置である150 MeV FFAGシンクロトロンの変更申請については、平成14年12月27日付けで文部科学省より承認されておりました。シンクロトロンの入射器であるサイクロトロンに関する機構内検査を平成15年3月6日に行い、インターロックシステム、しゃへい体構造等が申請内容通りであることを確認しました。これにより3月6日付けでサイクロトロンの使用を許可しましたのでお知らせします。なお今回の機構内検査については、入射器であるサイクロトロンの運転に限られたものであり、FFAGシンクロトロンへの入射、運転に関しては準備が整い次第改めて行う予定です。

当該主幹等：小林 仁

放射線発生装置責任者：森 義治

放射線担当者：佐藤任弘

放射線区域責任者：三浦太一

配布先：機構長、素核研所長、物構研所長、加速器施設長、共通施設長、
素核研副所長、物構研副所長

（加速器施設）黒川、小林（仁）、生出、榎本、佐藤（康）、
森（義）、中野、横井、町田

（素核研）中村（健）、高崎（史）、小林（誠）、野村、高崎（稔）、
佐藤（任）、ビームチャンネル職員

各区域放射線担当者、放射線管理室員、職員安全係、各事務室